

2024 年度下半期 会務報告

社会言語科学会 2024 年度第 3 回（通算第 124 回）理事会議事録

社会言語科学会 2024 年度第 4 回（通算第 125 回）理事会議事録

社会言語科学会会勢報告（2025 年 2 月 17 日現在）

社会言語科学会 2024 年度第 3 回（通算第 124 回）理事会議事録

日時：2024 年 12 月 22 日（日）13:00～17:10

場所：東京大学（本郷キャンパス）法文 1 号館 216 室／Zoom 併用

出席者：

理事 野田尚史，井上逸兵，小西いずみ，朝日祥之，新井保裕，岩田一成，植野貴志子，
宇佐美まゆみ，宇佐美洋，岡本雅史，高木智世，高梨克也，サウクエン・ファン，
村田和代

監事 多々良直弘

次期理事 榎本剛士，小磯花絵，中西太郎，西尾純二，堀内ふみ野，森篤嗣，柳田直美，
横森大輔

委任状提出者：金庚芬

事務局委員：田中弥生，中西太郎

【報告】

各委員会からの報告

○事務局委員会

1. 会勢報告について

1)2024 年 12 月 10 日現在での会勢が報告された。

2. 会費納入状況について

1)2024 年 12 月 10 日現在での会費納入状況が報告された。

3. 人文社会科学系学協会男女共同参画連絡会（GEAHSS）の活動について

1)第 7 期第 2 回 GEAHSS 運営委員会がオンラインで開催され，出席したことが報告された。

4. 総会の議事録について

1)第 26 回総会の議事録を審議の上確定したことが報告された。

5. 研究助成募集に対する会員の推薦について

1)会員より研究助成の推薦依頼があり，審議の上，推薦を行ったことが報告された。

6. 「国立大学教育研究評価及び大学機関別認証評価」の専門委員の推薦依頼について

1)審議の上，推薦を行わなかったことが報告された。

○学会誌編集委員会

1. 学会誌編集状況について

1)第 27 巻第 2 号（2025 年 3 月末刊行）の内容が報告された。

2)現在（2024 年 11 月 30 日現在）の査読状況が報告された。

3)現在（2024 年 9 月 1 日～2024 年 11 月 30 日）の投稿状況が報告された。

4)第 28 巻第 1 号，第 29 巻第 1 号特集号のテーマと投稿締切，刊行予定の時期が報告された。

2. 学会誌完全電子化に関する検討について

- 1)学会誌の紙媒体廃止の通知の方法等についての検討を行ったことが報告された.
 - 2)出版社等に連絡するための方法を確認したことが報告された.
 - 3)学会誌掲載論文情報のアクセスのための環境整備の検討を行ったことが報告された.
2. 執筆要項等の文言に関する検討について
 - 1)執筆要項における「母語」「非母語」に関する改善の要望への修正案検討状況が報告された.
 - 2)執筆要項における参考文献の書き方について研究大会論文集の執筆要項に転用してほしい旨、提案があった. 研究大会委員会で検討することになった.

○研究大会委員会

1. 第 49 回社会言語科学会研究大会について
 - 1)第 49 回研究大会の開催校実行委員, 実施概要, 採択状況, プログラム, 特別講演・招待発表, 重要日程が報告された.
2. 第 50 回社会言語科学会研究大会について
 - 1)第 50 回研究大会について調整中であることが報告された.

○事業委員会

1. 2024 年度活動計画について
 - 1)社会言語科学会講習会 2025 春の開催について, テーマ, 開催概要, 準備状況などが報告された.
 - 2)当初予定していたコースの 1 つを断念したことが報告された.

○企画委員会

1. 第 6 回社会言語科学会シンポジウムについて
 - 1)第 6 回社会言語科学会シンポジウムの参加者数等が報告された.
2. 第 7 回社会言語科学会シンポジウム (2025 年度) について
 - 1)第 7 回社会言語科学会シンポジウムの準備状況が報告された.
3. JASS カフェ準備状況について
 - 1)第 49 回社会言語科学会研究大会における JASS カフェの準備状況が報告された.
4. 今後の予定について
 - 1)第 7 回社会言語科学会シンポジウム, JASS カフェの準備計画が報告された.

○広報委員会

1. SNS の実施状況について
 - 1)SNS (X (旧 Twitter), Facebook) の実施状況が報告された.
 - 2)2024 年 10 月から徳川賞の受賞論文の情報を投稿し, フォロワー数が増加していることが報告された.
2. 第 49 回社会言語科学会研究大会論文集広告の募集について
 - 1)第 49 回社会言語科学会研究大会論文集の広告の応募状況が報告された.

3. 第 27 巻 2 号『社会言語科学』の広告募集について
 - 1) 第 49 回社会言語科学会研究大会論文集の広告の応募状況が報告された。
4. 第 49 回社会言語科学会研究大会の出展販売企業について
 - 1) 第 49 回社会言語科学会研究大会の出展販売の応募状況が報告された。
5. 言語系学会連合共催制度の申込について
 - 1) 2025 年度共催制度申し込みの詳細が報告された。
6. 「日本語ブックス通信 2024 年 12 月号」への情報掲載について
 - 1) 第 49 回社会言語科学会研究大会の開催情報掲載の打診があり，許可したことが報告された。
7. 広告料見直しの検討について
 - 1) 学会誌，大会論文集の電子化に伴い，広告料について料金設定の検討を行なっていることが報告された。
8. 通常業務
 - 1) 会員メーリングリストの情報配信業務が報告された。
 - 2) 「Twitter で学会誌掲載論文のタイトルをつぶやく」取り組みの開始が報告された。
9. 委員会開催について
 - 1) メーリングリストでの情報共有と意見交換の実施，対面の委員会開催予定が報告された。

○その他

1. 徳川宗賢賞の受賞者の日本学術振興会賞推薦について
 - 1) 今年度の日本学術振興会賞推薦結果が報告された。
2. 研究大会発表賞選考委員会について
 - 1) 縁故関係確認の上，発表賞選考を依頼する可能性があることが報告された。

【議案】

1. 次期体制について
 - 1) 次期の理事の体制について合議した。欠席者の意向を確認し，未定の委員会分属について会長が指名した上で最終決定することとした。
2. 会則と細則の改正（継続審議）
 - 1) 会則第 4 条（会員）および「会費等に関する細則」について，新設の会員（「終身会員」）制度が提案されたが，以下の 2 つの方向性があり，B 案を支持する出席者が多いことを確認したうえで，継続して審議することが決定した。事務局委員会にて検討し，次回理事会で具体案を提案することが確認された。
 - A. 終身会員案：議案資料の事務局案
 - B. シニア会員（仮称）案：資格に達した時点で減額した年会費を毎年徴収する
 - 2) 会則の改正などに対応するための臨時総会の開催形態案が示された。今後，理事会 ML で臨時総会のあり方についての意見を求めること，1) の検討の方向性によって，臨時総会開

催の有無も含めて検討の必要があることが確認された。

3. 学会誌の完全電子化に伴う団体会員への通知について

- 1)学会誌完全電子化の団体会員への通知文面や通知方法について会長と事務局の判断で行うことが提案され、承認された。

4. 次年度以降の総会の議事録について

- 1)総会の議事録について事務局委員会で作成することが提案され、承認された。
- 2)総会の議事録について会員との共有・公開をしないことが確認された。

5. 研究助成募集に対する学会推薦について

- 1)研究助成募集に対する学会推薦を行うことを、制度的に実施、周知するかどうかという問題提起がなされ、継続して審議することが決定した。

6. 開催校の負担を減らすための提案について

- 1)会場校担当に通年で使えるアルバイト代をつけることが提案され、承認された。
- 2)会場の費用についての目安（30 万円）が提案され、承認された。この目安額を超える場合は理事会で検討することが確認された。
- 3)会場の差配について開催校に決定権をゆだねる提案がされ、承認された。

7. 社会言語科学会第 7 回シンポジウムについて

- 1)第 7 回社会言語科学会シンポジウム企画内容が提示され、承認された。
- 2)出版社の出展スペースを有料で確保すべきかということについて意見の要請があり、確保しなくてもよいということが確認された。

8. X(旧 Twitter)での徳川宗賢賞受賞論文受賞理由投稿の可否について]

- 1) 今後、X(旧 Twitter)での徳川宗賢賞受賞論文受賞理由を投稿することが提案され、承認された。

9. 徳川宗賢賞の種類等の改正について

- 1) 徳川宗賢賞の制度について(1) 徳川宗賢賞の種類、(2) 徳川宗賢賞の授賞者数、(3) 徳川宗賢賞の副賞の改正案が提案され、協議の結果、(1)～(3)について継続して審議することが決定した。

10. 2024 年度（第 24 回）徳川宗賢賞の選考

- 1)2024 年度（第 24 回）徳川宗賢賞の選考結果が報告され、承認された。

11. 執筆要項等の変更

- 1)執筆要項等の変更案が提示され，承認された．

12. 学会誌完全電子化に関する通知

- 1)学会誌完全電子化に関する個人会員への通知案が提案され，承認された．関連して広報委員会が SNS を用いて周知できることが添えられた．

13. 学会誌完全電子化による投稿規定の変更について

- 1)学会誌完全電子化に伴う投稿規定の変更案が提示され，承認された．承認されるとともに学会誌編集委員会の裁量で変更してもよいことが確認された．

14. 学会誌完全電子化にともなうウェブサイトの改訂

- 1)学会誌完全電子化にともなうウェブサイトの改訂案が提示され，承認された．それとともに大きな方向性以外は，学会誌編集委員会の裁量で変更してもよいということが確認された．

社会言語科学会 2024 年度第 4 回（通算第 125 回）理事会議事録

日時：2025 年 2 月 28 日（金）11:00～12:10

場所：慶應義塾大学三田キャンパス 東館四階 オープンラボ

出席者：

理事 野田尚史，井上逸兵，朝日祥之，新井保裕，岩田一成，植野貴志子，
宇佐美まゆみ，宇佐美洋，岡本雅史，高梨克也，サウクエン・ファン，村田和代
監事 多々良直弘，徳井厚子
次期理事 西尾純二，堀内ふみ野，森篤嗣，柳田直美
委任状提出者：金庚芬，小西いずみ，高木智世
事務局委員：田中弥生，増田将伸

【報告】

各委員会からの報告

○事務局委員会

1. 会勢報告について

1)2025 年 2 月 17 日現在での会勢が報告された。

2. 会費納入状況について

1)2025 年 2 月 17 日現在での会費納入状況が報告された。

3. 次期の体制について

1)前回理事会の協議とメール審議による，理事の委員会分属が決定されたことが報告された。

<次期理事>

榎本 剛士	研究大会副委員長
小磯 花絵	倫理委員長
中西 太郎	事務局副委員長
西尾 純二	副会長/広報委員長/徳川宗賢賞選考委員
堀内 ふみ野	企画副委員長
森 篤嗣	学会誌編集副委員長/徳川宗賢賞選考委員
柳田 直美	研究大会発表賞選考委員会委員長
横森 大輔	事業副委員長
ダニエル・ロング	徳川宗賢賞選考委員会副委員長

<現理事>

井上 逸兵	会長/徳川宗賢賞選考委員長
新井 保裕	企画委員長
宇佐美 洋	研究大会委員長
岡本 雅史	事業委員長
高木 智世	学会誌編集委員長/徳川宗賢賞選考委員

村田 和代 事務局委員長

- 2)次期委員が確定している委員会については本理事会で審議し、未確定の委員会については年度内にメール審議とすることが報告された。
4. 学会誌の完全電子化に伴う団体会員への通知について
 - 1)前回理事会での決定にもとづき、会長の判断・指示を仰ぎ、団体会員へ通知を行ったことが報告された。
5. 日本学術振興会賞・同育志賞への推薦について
 - 1)日本学術振興会賞・同育志賞の推薦について報告された。
6. 会員マイページのリニューアルについて
 - 1)クレジット決済機能の通年稼働化のために会員のマイページ全体を改修する必要があり、メール審議を行い改修を行うことになったこと、支出はないことが報告された。
 - 2)一部の機能を4月以降に順次公開する予定であることが報告された。

○学会誌編集委員会

1. 学会誌編集状況について
 - 1)第27巻第2号（2025年3月末刊行予定）の内容が報告された。
 - 2)現在（2025年2月20日現在）の査読状況が報告された。
 - 3)現在（2024年4月1日～2025年2月20日）の投稿状況が報告された。
 - 4)第28巻1号、第29巻第1号の投稿締切と刊行予定が報告された。
2. 執筆要項等の変更について
 - 1)執筆要項等における「母語・非母語」に関する記述を変更したことが報告された。
3. 学会誌完全電子化に関する通知（「社会言語科学」第27巻2号）について
 - 1)学会誌「社会言語科学」の完全電子化を会員に周知するため、本学会メーリングリストへ送信すること、2025年3月刊行予定の「社会言語科学」（27巻2号）発送時に、通知文を同封することが報告された。
4. 学会誌完全電子化に伴う執筆要項の変更について
 - 1)執筆要項を2025年3月31日に改訂する予定であることが報告された。
5. 学会誌完全電子化にともなうウェブサイトの改訂について
 - 1)学会ウェブサイトの以下の項目についての改訂を2025年3月31日に行う予定であることが報告された。
 - ・「学会誌」にある「バックナンバー」における情報
 - ・『社会言語科学』掲載論文情報
 - 2)「会員専用」のマイページの学会誌に関する情報は2025年以降に対応することとしたことが報告された。
6. 新委員について
 - 1)継続13名、新委員15名、計28名となることが報告された。
7. 委員会開催について
 - 1)2024年度第2回学会誌編集委員会を2025年3月17日に開催予定であること、査読システ

ム説明会を実施することが報告された。

○研究大会委員会

1. 第 49 回社会言語科学会研究大会について
 - 1) 第 49 回研究大会の詳細（応募数・採択数，事前参加申込数・各種補助利用申請の状況）が報告された。
2. 第 50 回社会言語科学会研究大会について
 - 1) 第 50 回研究大会の日時・場所・実行委員が報告された。
3. 2025 年度研究大会委員会新委員について
 - 1) 2025 年度研究大会委員会新委員が報告された。

○事業委員会

1. 2024 年度活動計画について
 - 1) 2025 春の講習会について，詳細（形式・日時・場所・参加人数・コース・参加費など）が報告された。
 - 2) 勤務先での会計処理のため参加費内訳提示の要望があり内訳を決めて連絡したこと，今後の対応については次期体制で検討することが報告された。
2. 2025 年度活動計画について
 - 1) 慣例では 2 年間に単日開催 2 回，合宿形式 1 回の講習会を行うことが多いこと，2025 年度の詳細は次期体制になってから検討を開始することが報告された。

○企画委員会

1. 第 49 回研究大会における JASS カフェについて
 - 1) 第 49 回研究大会における JASS カフェについて，日時，場所，テーブル（内容），広報について，報告された。
2. 第 7 回シンポジウムについて
 - 1) 2025 年 9 月 6 日（土）に決定したことが報告された。
3. 言語系学会連合の助成金について
 - 1) 言語学系学会連合の助成金を申請済みであることが報告された。
4. 今後の予定について
 - 1) JASS カフェ，第 7 回シンポジウムの詳細公開予定，第 7 回シンポジウムの準備，スチューデント・ワークショップ開催準備について報告された。

○広報委員会

1. SNS の実施状況について
 - 1) SNS（X（旧 Twitter），Facebook）の実施状況が報告された。
2. 学会誌第 27 巻 2 号（2025 年 3 月刊行予定）の広告募集について
 - 1) 第 27 巻 2 号（2025 年 3 月刊行予定）の広告への応募状況が報告された。

3. 学会誌広告掲載の予定について
 - 1)学会誌完全電子化により,2025 年度から出版社に対する広告掲載の募集を行わないこと, および研究大会論文集の広告募集は継続する予定であることが報告された.
4. 第 49 回研究大会の出展販売企業について
 - 1)第 49 回研究大会時の出展販売への応募状況が報告された.
5. 書籍展示販売要領の作成について
 - 1)研究大会委員会と開催校実行委員会の協力を得て「書籍展示販売要領」を作成し, 各出展企業に配布したことが報告された.
6. 通常業務について
 - 1)会員メーリングリストの情報発信依頼に対して, 承認と配信の作業を行なっていることが報告された.
 - 2)2024 年 10 月から 2025 年 2 月 20 日までの学会 X 公式アカウントの投稿状況が報告された.
 - 3)2025 年 1 月から, 社会言語科学会ウェブサイトの徳川宗賢賞受賞理由ページへのリンクのポストを開始したことが報告された.
7. 委員会開催について
 - 1)広報委員会メーリングリストを通して委員間の意見交換と業務分担を行ったことが報告された.
 - 2)新体制への引き継ぎ業務を開始したことが報告された.
8. 学会の Facebook アカウントの運営について
 - 1)学会の Facebook アカウントの運営について, 学会の Facebook アカウントの紐付けが前任の広報委員のままで問題が生じていることが報告された.

○倫理委員会

1. 今年度の委員会開催について
 - 1)2024 年度第 1 回倫理委員会, 第 2 回倫理委員会を開催したこと, 必要に応じてメール審議を年度内に実施予定であることが報告された.
2. 次年度の運営体制について
 - 1)次年度の委員の検討について報告された.
3. 倫理問題に関する相談窓口の設置について
 - 1)倫理問題に関する相談窓口は, 年度内には設置すること, 2025 年 4 月から運用する予定であることが報告された.
 - 2)相談窓口フォーム, 国際文献社の対応マニュアルを作成済みであることが報告された.
 - 3)具体的運用を調整しながら開設に向けて進めることを委員会で合意したことが報告された.
5. 学会倫理規定への意見投稿とその対応について
 - 1)学会倫理規定へ意見投稿があったこと, 倫理委員会で意見交換されたこと, 年度内に「会員の声」から本学会の考えを公開する予定であることが報告された.
6. 相談フォーム, 他委員会との連携について意見が交わされた.

○研究大会発表賞選考委員会

1. 委員会の活動について

- 1)第 49 回研究大会発表賞選考，第 48 回研究大会発表賞受賞者表彰準備の状況が報告された．
- 2)表彰状様式の整備について報告された．

【議案】

1. 会員制度の新設に関わる会則・細則の改正について（継続審議）

- 1)会員制度の新設について，事務局修正案が示され，承認された．総会前に 2025 年度からの新体制の理事会でも確認することを申し送ることとなった．

2. 30 周年記念事業の実施について

- 1)2027 年度に学会 30 周年を迎えるにあたり記念事業を実施するかどうか，実施する場合の事業計画について，新体制の理事会で具体的に検討することが述べられた．

3. 来年度の委員 一部 決定（追加議案）

- 1)以下の委員会について，新委員が提案され，承認された．

- ・ 学会誌編集委員会
- ・ 研究大会委員会
- ・ 倫理委員会
- ・ 研究大会発表賞委員会
- ・ 事務局委員会
- ・ 広報委員会
- ・ 企画委員会

- 2)事業委員会は決まり次第，メール審議することになった．研究大会発表賞委員会は追加の可能性があり，その場合にはメール審議することになった．

社会言語科学会 会勢報告（2025 年 2 月 17 日現在）

日付	4 月 1 日	7 月 17 日	9 月 1 日	12 月 10 日	2 月 17 日
一般会員	1049	1084	1085	1070	1072
一般会員（海外在住）	51	55	57	56	56
学生会員	142	106	117	139	145
学生会員（海外在住）	4	3	3	3	3
団体会員	56	54	54	54	54
名誉会員	0	0	0	0	0
	1302	1302	1316	1322	1330